

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦2019年2月26日作成

研究課題名	局所進行胆道癌に対する Conversion surgery の治療成績と予後因子解析
研究の対象	初診時局所進行切除不能胆道癌に対して切除術が施行された肝内胆管癌、肝門部領域胆管癌、遠位胆管癌、胆嚢癌のうち、2013年1月から2017年12月の期間に切除された症例とします。
研究目的 ・方法	初診時切除不能局所進行胆道癌に Conversion Surgery を施行した症例を、日韓の肝胆膵外科学会関連施設の共同研究により集積します。本研究は既存の診療録情報を用いた後ろ向き観察研究であり、Case report form (CRF) を用いて各参加施設から研究対象の臨床病理学的情報を収集します。集めた情報は横浜市立大学で統合し、全生存期間を主要評価項目に設定して解析を行います。
研究期間	2019年 4月 16日 ~ 2023年 12月 31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	臨床情報：病歴、検査データ、術式、治療歴、副作用、生存期間 等
外部への 試料・情報の 提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	参加施設にエクセルファイルで作成した CRF を送付します。各施設で連結可能匿名化を行ったのち、横浜市立大学に完成した CRF を Email または郵送で送付します。データ管理は横浜市立大学 消化器・腫瘍外科学医局で行い、パスワードで保護されたスタンドアロンの PC 内でデータの統合・解析を行います。データは調査票に転記し、暗号化されデータセンターに送付します。カルテ番号、患者氏名は研究用 ID として用いません。集積したデータは解析終了後も事務局にて 5 年間保存を行い、5 年経過後にデータが不要と判断された場合には、データを消去します。

## 情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

<b>研究組織</b>	<b>主研究組織および責任者</b>	
	横浜市立大学 消化器・腫瘍外科学 主任教授 遠藤 格	
	<b>共同研究組織および責任者</b>	
	鹿児島大学病院	前村 公成
	金沢大学医学部附属病院	高村 博之
	がん・感染症センター 都立駒込病院	大目 祐介
	九州大学病院	大塚 隆生
	近畿大学医学部附属病院	松本 逸平
	熊本大学医学部附属病院	山下 洋市
	大阪市立大学医学部附属病院	久保 正二
	大阪大学医学部附属病院	江口 英利
	山口大学医学部附属病院	永野 浩昭
	東京医科歯科大学医学部附属病院	田邊 稔
	北海道公立大学法人 札幌医科大学附属病院	木村 康利
	神戸大学医学部附属病院	田中 基文
	三重大学医学部附属病院	水野 修吾
	千葉大学医学部附属病院	鈴木 大亮
	佐賀大学医学部附属病院	井出 貴雄
	東京女子医科大学八千代医療センター	片桐 聡
	岐阜大学医学部附属病院	今井 寿
山形県立中央病院	櫻井 直樹	
独立行政法人労働者健康安全機構 関西労災病院	武田 裕	
いわき市立総合磐城共立病院	吉田 寛	
岐阜市民病院	長田 真二	
Korean Association of Hepato-Biliary-Pancreatic Surgery	Joon Seong Park	

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。

### 問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9

横浜市立大学附属病院 消化器・腫瘍外科学 （研究責任者） 藪下泰宏

電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-782-9161